



2023(令和5)年5月10日

福山市立日吉台小学校

5年学年通信 No.7

避難訓練!!キーワードは、「お・は・し・も」☆

4月28日(金)に、火災発生時の避難訓練を行いました。「避難訓練を通して、災害発生時の適切な行動を知り、安全に避難できるようにする。」ことを目的として訓練をしました。訓練前には、自分の命を守るためにどのような行動をすればよいか話し合いました。「放送を最後まで聞く。」「先生の話聞く。」「静か素早く避難する。」「ハンカチで口を押え、姿勢を低くして避難する。」「窓を閉めて、電気を消す。」「一生懸命する。」など、いろいろな意見ができました。そして、避難するときに大切なキーワード「おさない はしらない しゃべらない もどらない を守る。」ことについても子どもたち同士で説明し合いました。

避難訓練では、「さすが5年生。」と感心する行動力でした。5年教室前の廊下だけでなく、隣の教室の前の廊下の窓もきちんと窓を閉めました。そして、校舎内から外に出る時も、早く避難するには、お客さま玄関を使う方がよいことなども、自分たちで判断していました。運動場に集合後、すぐに人数確認ができるようにまっすぐに整列し、全体の場でも顔を挙げてしっかり話を聞いていました。

また振り返りでも、自分たちの良かったことは、褒め合いました。そして、もっとこうの方がよかったと思うことについてもしっかり振り返ることができました。次回の避難訓練では、今回の振り返りを生かし、行動してくれることを期待しています。

避難訓練

水成 真翔

「ギーンコンカンコン。」と三時間目の始まりのチャイムが鳴った。今日の三時間目は、避難訓練だ。

僕は、前まで避難訓練は、ただ避難するだけだと思ってやっていた。しかし、避難訓練をする前に、先生が、避難をする時はどのようにすればよいかや、避難訓練の大切さを教えてくれた。それを聞いて、僕は、避難をする時に一人でもいなければ、みんなが避難できないと思った。だから、自分の行動で、みんなの命を奪ってしまうこともあると考えた。今回の避難訓練は、放送が鳴って内容を聞く前に、窓を閉めてしまうという失敗をしたところもあったが、今まで一番集中してできた。

避難訓練の大切さをしっかり学ぶことができたので、次の避難訓練でも集中して全力で取り組みたい。



避難訓練

奥本 侑斗

僕は、避難をする時に何を大切にするか考えて取り組んだ。

今日は、火災の避難訓練をした。なぜ避難訓練をする必要があるのか。それは、もしも火災が起きた時に備え、何をしなければならぬか知り、自分で何でもできるようにするために必要であると考えた。

今日の避難訓練の動きや振り返りから、僕が一段階上に行くことができたような気がした。

おさない はしらない



しゃべらない もどらない

